

寺だより

平成26年極楽寺12月号

お知らせ



修正会のご案内

新しい年を迎え、健康であることの幸せをかみしめ、みんなで力を合めせ笑顔いっぱいの年にありますよう「一年の計」は、阿弥陀さまの前で。

1月1日(木)

午後1時30分～初念仏及び
百万遍数珠くり

〃 2時～ 住職のお説法
副住職のお説法

皆様の御来寺お待ちしております。
毎年変わりませんが昔ながらのおせち料理
お召し上げ頂ければうれしく存じます。

五重相伝会のご案内

第8回目の五重相伝を
平成27年1月19日(月)～1月23日(金)
の五日間おつとめ致します。
どうぞ心置きなくお出かけ頂
きますよう、心よりお待ち申し上げて
おります。

この度、千葉県の
代表として、
大本山光明寺の
お十夜代理導師
を、つとめることと
なりました。
今後、健康に
留意し、お檀家の皆々様と共に、
この業を喜びたいと存じます。

枕経・通夜・葬儀・年忌ご法事のご供養は本堂で

菩提寺と致しましては、病院又は、施設やご自宅でおせくなりなさいましたら、ご遠方の方も極楽寺で、ご葬儀をご希望なされる場合、まずいち番はじめに、お寺にご一報下さいます事よろしくお願い申し上げます。尚、客殿維持費として、5万円をいただきます。但し、枕経、通夜、葬儀の時だけです。

ほんらいお寺とは、皆々様のための場所であり葬儀を行なう場所でもございます。又、年忌ご法事等も、本堂や客殿をおおいにご利用致しますよう。本堂内は赤門玄間からおはきものままで参堂できます。

年頭はお念仏で

も自然災害が益威をふるい、多くの方が被災されました。自然がひとたび牙をむきますと、人はその前に無力な存在となります。日ごろの備えを十分になされ無事にお過ごしいただきたいとお願い申し上げます。

さて、日頃の備えと申せば、人生最後の備えとして大切なのがお念仏であります。法然上人は、南無阿弥陀仏とお称えするお念仏こそ今この世にある私たちが夫にふさわしい教えであるとお説きになりました。法然上人のみ心にしたがうのであれば、肝心なのは日ごろのお念仏です。

朝に昼に夜に、立ち居振る舞いの中にも、食事をいただいている間にも、お念仏をお称えいたします。これを尋常のお念仏とも申しますが、日々のお念仏をお称えいただきます中に、信心も、安心の心も、極楽往生を願う心もおのずと深くなってまいります。常日ごろの備えにお念仏で新しい年を迎え、常にお教え下さったように平生のお念仏を相続し、来年も達者に暮らさせてもらおうではありませんか。

年末にあたり、この一年間菩提寺に御支援、御協力を賜りましたこと誠に有難く、厚く御礼申し上げます。

来年も相変わらずよろしくお願い申し上げます。



合掌

副住職の説法も板についてきたかな？

総代さん今日の姿はまじですぬ！

ご自分の名前を捜すのに一生けん命です

お十夜大法要がおごそかに始まるとうです。

お十夜法要の様子です。



七年に一度の善光寺御開帳参拝団参を計画致しました。みなさまのご参加お待ちしております。(別紙をお読みください)

客殿のトイレが全部ウォシュレット付き洋式になりました。